

# 世田谷区と同額の税負担で、区立なら2つ、私立なら3つの保育所が運営できる！つまり税負担の追加ナシで定員1.5倍増（3千人増）は可能！



## 世田谷ナンバーが実現すると全区民に世田谷ナンバーを強制品川ナンバーを今後選ぶことはできません！

保坂区長は区内の産業団体の要請を受けて、現在の「品川ナンバー」から「世田谷ナンバー」の実現に邁進しています■実現すれば26年度から世田谷ナンバーは強制となり、品川ナンバーは選べなくなります■「品川ナンバー」は現在、千代田区、中央区、港区、品川区、目黒区、大田区、渋谷区、そして世田谷区で「ブロックナンバー」として使われています■(因みに実現したら、これらの地域からの移転・転入の際には、有料でナンバープレートを変えなければなりません)■保坂区長は「変える目的として「世田谷ブランドの普及」を挙げ、具体的には「産業活性化」「観光振興」そして何よりも「世田谷区民の一体感と世田谷区に対する愛着心の醸成」に効果があるとか■ホントでしょうか？■さらに気になるのは、「世田谷ナンバー」のクルマは都内で唯一、住んでいる所が世田谷区とわかるクルマになるということです■ことさら「私世田谷区民です」と言って都内を走る感覚、しかも区民全員が(強制的に)走らされるのって滑稽ではないでしょうか■世田谷区は観光地ではありません■(むしろ犯罪者に目を付けられる懸念のほうが高いかも知れません!)■メリットは一つもありません。余計な手間暇が増えるだけです。保坂区長の選挙対策に乗る必要はありません。皆さんで反対しましょう。区政ではしなければならぬことが山ほどあります！

↑この問題がTBS「噂の！東京マガジン」の「噂の現場」で6月16日(日曜午後1時)に取り上げられます。

## やはり都政の見張り番は必要



やはり都議補選を後藤さんと一緒に戦って見て痛切に感じたのは「都政の見張り番」は必要だということです。普通の都民の感覚で疑問や不合理なことを追及する！と威勢よく言う人はいても、実際に行ったのは後藤さんしかいません。一度都議になってしまつと、「党の事情」とやらで大人しくなってしまうのが常です。

前は民主旋風のおおりに受けてしまいました。が国政も含めて民主党の残した負の遺産は余りにも大き過ぎます。その反動が衆院選で過激な維新あたりに流れましたが、都庁役人は狡猾です。(狡猾といえば民主党を抜けてひょっこり維新から現れた人もいましたが...)ぜひとも後藤さんの「職人技」に期待したいものです。



### あ と が き



■5月の連休を過ぎたあたりから後藤さんのクルマに乗り区内のあちこちを巡っております。前回は極寒の12月でしたから、真逆の環境です。(左の写真手を挙げているのが後藤さん、その横でハンドルを握っているのが私)

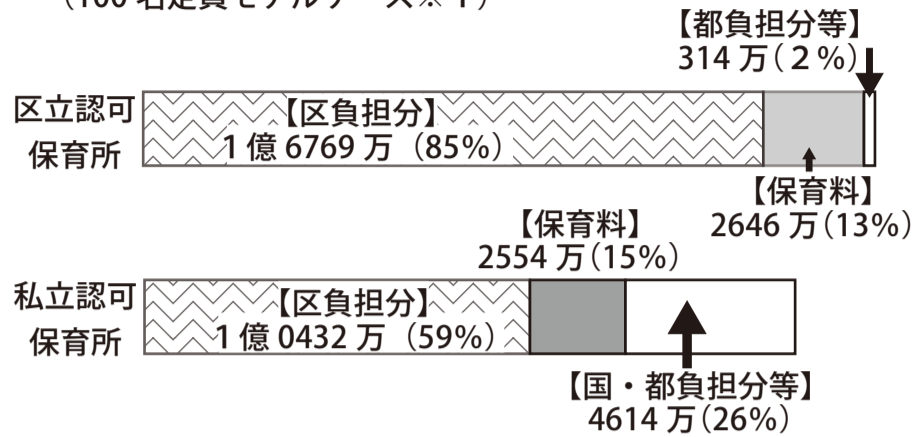
■さて今回は、現在社会問題となっている保育所について、ほんの僅かですが、考えてみました。(記述では保育所で統一しました。世田谷では保育園といいますが)■働き続けたい母親の増大は、これまでの貧困対策としての保育所の位置づけを変えています。にも係わらず、法的にはがんじがらめの福祉の厚い壁に囲まれて、いわゆる誰でもが使える施設になっていません■もちろんニーズと言っても保護者の都合のみで、子どもからの視点が欠けていれば問題です。■それから株式会社参入の問題はすでに法律で株式会社だからといった理由で参入を拒めないことになっています。拒めば違法行為です。区内の認証保育所は株式会社です■もちろん課題は山積です。ひき続き保育の問題はレポートしていきます。



大庭 正明

### ◆区立認可保育所と私立認可保育所の区負担額比較

(100名定員モデルケース※1)



※1 100名定員の内訳は、0歳児9名、1歳児15名、2～5歳児19名。

平成23年度決算を元に区立認可保育所に対する世田谷区の税の支出と、私立認可保育所への税の支出を比べたデータによると、私立認可保育所が1億円なのに対し、区立認可保育所は1億6千万円もかかることがわかりました。(定員100名の保育所で)

この差は私立認可保育所には国・都負担金が入ることから生じます。

机上の計算ですが、区立認可保育所を私立認可保育所に移行すれば3千人の定員が増やせます。もちろん区立認可保育所を全部なくすわけにはいきません。やはり本来の福祉施設としてのあり方は、必要だからです。

ただし今回、全体として申し上げたかったことは、認可保育所が作られた当初と現在では、かなり社会の位置づけが変わってきたということです。

それはかつて一部の困窮層を救うための福祉政策であった認可保育所が、現在では誰もが利用する施設に変わってきたということです。そのことからすれば、保育所を児童福祉施設の位置づけから、基本的な社会インフラとして整備すべきではないでしょうか、ということです。児童福祉施設としてある限り、ガチガチの規制だらけで、誰でも使える施設になっていない、という矛盾があるのです。そして本来の福祉施設こそ区立で行えばいいのです！

## 衆院選の陰に隠れた 都議補選の結果...分析

どうなる?? 行革110番の行方!

### 都議会選挙 6月23日投票は大混戦!

昨年12月16日の都議補選の結果は衆院選の大報道に隠れて、実際載ったのは衆院選の興奮?が収まった投票日の翌々日です。気が付かなかった人も多かったと思います。

結果は右表の通り、自民の候補が17万票で当選。(ただしこの17万票には公明票も入っている?)

一方、民主候補他のいわゆる非自民系の票は約23万票。

ただしこれだけを見ると大きな勘違いをさせていただきます。

昨年の都議補選では「みんなの党」と「維新の会」は候補者を出していません。同日に行われた衆院選の比例で、両党がこの世田谷区で集めた票をみると異なる事実が浮かび上がります。(だから両党とも2人を公認??)

### 維新失速?投票率も低下?

しかしここに来て、維新は明らかに失速しているとの報道がなされています。(当然でしょう!)

また都議補選は衆院選と同日だったために投票率は非常に高くなって63%でしたが、前回の都議選の投票率は54%でした。さて、どうなるのか?

#### 都議補選の選挙結果 (世田谷区)

自民	174,794
民主	103,190
行革・後藤	49,893
共産	44,727
社民	34,116
白票・無効票	48,399
投票率	63% 455,119

#### 衆院比例の選挙結果 (世田谷区)

自由民主党	111,011
公明党	30,244
民主党	75,239
みんなの党	62,453
日本維新の会	90,949
日本共産党	27,077
社会民主党	11,619
日本未来の党	33,359
新党改革	7,630
幸福実現党	1,096
白票・無効票	6,184
	456,861